

今年は十二支の十二番目「亥(いのしし)」年です

「亥」は、「い・がい」と読みます。

「亥」は象形文字で、イノシシ・豚の骨格を描いたものが元になっていますが。

「骨格」「骨組み」というのがもともとの意味です。

草木の生命力が種の中に閉じ込められた状態を表しているとされます。

イノシシの名前の由来としては、一節としては「イ」が「熊のい」のように内臓をさし、

「シシ」が肉や獣を指す言葉であり、肉を食べるほかに内臓を利用していたというのが一説。

もう一つは「居座る獣」から来たというもので、歳をとったイノシシが枯葉の中でじっとしている様子から来ているというものです。

また「亥」は覚え易くするために動物の「猪」が割り当てられました。

日本では「猪」の字は「イノシシ」という意味ですが、中国では「ブタ」を意味しています。

もともと、猪と豚は生物学的に大きな違いはなく、豚は野生の猪を飼いならして家畜化させた生き物だと言われています。

日本に十二支が伝わった時は、猪と豚の区別はあまりなく、その時代の日本では豚を家畜として育てる習慣がなく、猪はイノシシのまま定着したと考えられます。

猪の肉には万病を予防するといわれ、「無病息災」の象徴とされています。

そのため病気になりにくい年とされています。

「田の神・作物の神」などの意味合いもあります。

相場の格言は「亥固まる」と云われており、相場全体に大きな動きがなく小さな動きにとどまり落ち着いていることが多いようです。

【お知らせ】

冬期閉園時間について

早めの日没の為、

翌年 1 月中旬まで午後 4 時～4 時 30 分を閉園時間とさせていただきます。

平成 31 年 3 月春彼岸会行事日程について

以下の期日で予定させていただきます。

3 月 21 日(祝)、3 月 23 日(土)、3 月 24 日(日)

読経時間は各日、午前 11 時と午後 2 時の 2 回でございます。

